



題字 藤本利夫書

発行2017年10月1日 <1988年7月9日創刊>  
 <毎月1日発行>  
**滋賀県民主教育研究所**  
 〒520-0052大津市朝日が丘1丁目  
 11-3 教育文化会館2F  
 TEL & FAX 077-525-5364  
 教育110番 077-523-3715  
 eメールshiga.minken@gmail.com  
 HP; http://shiga-minken.jindo.com/  
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)  
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576  
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256  
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

# 一期一会の介護タクシー

つばさ介護タクシー 今井 寿

学校現場を離れて、もともと関心のあつた福祉・介護の勉強を始めたのがきっかけで介護初任者研修を受けヘルパー資格を取りました。研修で発達心理学者エリクソンが老年期を「人生の集大成、自己の統合期」と位置付け「若い」を心身機能の退化もあるが精神的円熟味、判断力や人間関係では生涯の『黄金期』でもある・・・と教わり、これからの人生は黄金期なんや！と大いに刺激を受け励まされました。まわりの勧めや助言もあり、二種免許取得をして国交省の認可を受け2年半前に介護タクシー事業所の立ち上げをすることに。

介護タクシーはほとんど車椅子での乗車なので、大抵は介護する家族さんかヘルパーさんが同乗されます。糖尿病で片足切断の方、抗がん剤治療で通院される方、脳梗塞でリハビリに通われる方、緩和病棟に転院される方、老老介護で疲れ果てておられるご家族さんなど、たくさんの方々の出会いがあり、それぞれドラマ

のような人生を垣間見ることもしばしばです。ハンドルを握りながら自身の介護体験も交え、苦労話や弱音や本音そして愚痴を聞かせてもらい、老いることの意味、人の生きざまについて考えさせられています。お話に胸が詰まることもあり、なかなか『黄金期』のようにはいかないものです。病院からは退院を迫られ、希望する施設はなかなか見つからず、見つかったも月々高額の負担がのしかかる。親に長生きしてほしいけれど、なくなるのは貯金が先か寿命が先か・・・と笑えない話も珍しくはないのです。政府は財政削減のため、在宅介護をすすめますがその現実には厳しいものがあり、食事・排泄・入浴等、家族や介護者の毎日の苦労は大変です。

介護タクシーとしてご自宅にお迎えに行き、ベッドの傍まで車椅子を持って行き移乗します。時には車椅子が使えず利用者を背負って長い階段をおり、数日腰が痛むことも。でも、車椅子のまままで乗れて、また介

助のお手伝いもさせていただくことで家族さんから「本当に助かります」  
 「お井さんの顔を見たら安心します」・・・  
 そんな言葉をかけていただくと思わず頭が下がり、元氣とエネルギーをもらいます。時には、海津大崎まで出かけ見事な桜と一緒に楽しませて頂いたり、90才を過ぎてもシャキシャキ元氣いっぱいのおばあちゃま達と出会い、健康長寿の秘訣を教えるも

らったりしています。  
 街角で介護タクシーを見かけられたら、それぞれの人生に思いをさせあたたかく見守って頂ければありがたいです。  
 (いまい ひさし)

## 《 今月の紙面 》

- ・一期一会の介護タクシー / 今井 寿 …P1
- ・試論：憲法・立憲主義を二つの流れを対比して考える (みんけん市民講座の報告) / 山上 修 …P2, 3
- ・私が思う不登校事情 / 宮本 陽子 …P4, 5
- ・インクルーシブ教育を高等学校から / 川村 和人 …P6, 7
- ・滋賀の教育動向 7・8月 …P8